

有縁の皆さんでお読み下さい

善人ばかりだと争いは絶えないし 恨みの心は恨みしか生まない

### お念仏の 家族に なるう

毎月 25 日発行  
お寺のかわら版  
じゅんしょうじほう  
純正寺報

# 青色青光 No.330



発行責任者：浄土真宗本願寺派 護法山 純正寺 住職 釋 覚恵（漢見覚恵）  
〒 522-0075 滋賀県彦根市佐和町 3-29 TEL (0749)-22-7888 FAX (0749)-47-4829  
メールアドレス：purity-temple.since1499@nifty.com

※この紋章は「法輪」といい、車の輪が回り続けるように未来に向かって永遠に弘められていく仏教を象徴した、世界中の仏教徒共通のシンボルです。

## ご門徒のご家庭でも是非 お取り越し報恩講をお勤めしましょう



「お取り越し報恩講」とは、本来の日より取り越しして（前倒しにして）お勤めする報恩講のことです。

報恩講とは、浄土真宗を開かれた宗祖親鸞聖人の祥月命日のご法要。親鸞聖人のご恩に報いる集いで、お勤めをしてご法話を聞きます。お寺でお勤めするのはもちろんのこと、ご門徒のお家でもお勤めされるのが遠いご先祖からの大切なご相続です。

お勤めする手順は、まずご家族がお仏壇の前に一堂に集まれる日時をご家族で相談し、その後住職と日時の打ち合わせをします（日時は、何日か候補があると有難いです）。そして、当日までにお仏壇の清掃（お磨き）をします。

当日には、お仏壇のお荘厳（お飾りとお供え）をします（詳細は住職にお尋ねください）。そして、住職と共に『正信偈和讃』をお勤めをして法話を聞きます。約一時間の尊い時間です。真宗門徒として、お取り越し報恩講を是非お勤めしましょう。

YouTube 純正寺チャンネル LINE 純正寺公式アカウント 純正寺公式ホームページ



上記のQR（二次元）コードを、スマホのQRコードリーダーで読み込んでください。

## 11月25日（土）

10:00~12:00 13:30~15:30

# こんき常例布教

法話：純正寺住職 釋 覚恵 師

純正寺の法要は「YouTube」で、常朝事は「facebook live」で、それぞれ生配信でも録画でもご参拝・お聴聞していただけます。

# 住職法話 我聞如是 われかくのごとくきく

## 浄土真宗に生きるとは

〜お念仏の鏡に映し出される私〜  
心を写す鏡

浄土真宗という教えは、私のこの限りあるいのちの確かな行方を、阿弥陀如来のさとり領域であるお浄土であると疑いなくいただいて、南無阿弥陀仏というお浄土から私へのさとりのはたらきを聞き称え（お念仏）ながら生きるという教えです。

では、お念仏と共にお浄土に向かつて生きるというのはどういうことなのかというのと、私の心の愚かさや常に南無阿弥陀仏の鏡に映し出されて、それを知らされ続けながら生きるということだと言えます。それでは、南無阿弥陀仏の鏡に映し出される私の心の愚かさ

とはどのようなものなのでしょう。

その一つは、「無自覚的な自己中心的思考と行動」です。それは、「自分のことしか考えられない」「自分さえ良ければ良い」と考えていることであり、さらには「そのことに気付けてもいない」ということです。

### 身勝手な私

「みんなの食堂ビハーク」という、子ども食堂活動を行いました。約七年前、この活動を始めたばかりの頃は、参加者は十名未満という状態がしばらく続いていました。それが、徐々に広がり

を見せ、コロナ禍での活動制限を経て、現在は毎月二回の開催に毎回百食分を用意しなければならぬ状態になっていきます。

この、毎回百食分の食事の材料を買い出しに行くのが私の役割です。毎回、「マイ買い物かご」を三個持参して買い物に行きます。しかし、このマイ買い物かごは毎回三つとも一杯になってしまします。一杯になった三つのかごを乗せたカートを押しながらレジに行くのと、数カ所のレジにそれぞれすでに何人かのお客さんが並んでおられました。その中、一番並んでいる人が少ないレジに並んだのですが、私の並んだレジは他のレジより流れが遅いのです。何故なのだろうかと思が並んでいるレジの方を見ると、従業員さんのエプロンの名

札に「研修中」と書いてありました。他のレジの慣れた従業員さんよりも、明らかに仕事ぶりがゆっくりです。もちろん、それは仕方がないことなのですが、買い物物の後にまだ仕事を残していた私は「早くしてくれないかなあ、このレジに並ぶんじゃないかな」などと思いつつながらイライラしていました。そして、ようやく私の番が回ってきて、依然時計を見ながら気持ちが悪ざわざわしています。ところが、自分の番が終わると「あー、やっと終わった。もう少し何とかならんのかいな」と、一言文句でも言つてやろうかと思いつつ急いで帰路につくのです。

この私、とても恥ずかしいですよ。だって、まだ慣れていないだけで、一生懸命にレジをしてくださっ

た従業員さんに「ありがとう」の一言も言わず、私の後ろでイライラと時計を見ながら待つていてくださったかもしれない他のお客さんに「ごめんなさい、お先でした」の一言も言わな

### 心を刺す刃物

次に、自分は善人である  
と信じて、平気で他人を  
悪人扱いして批判・誹謗中  
傷し、そのことに優越感と  
心地良さを感ずること  
です。最近のインターネット  
環境の加速度的な発展は、  
世界中の様々な出来事を瞬  
時に詳細に知ることがで  
きる便利さをもたらしまし  
た。

ところが、今までの新聞  
やテレビなどの報道が、発  
信者から受信者への一方通  
行的な報道であったのに対  
し、ウェブニュースなどで  
は視聴者が受信した出来事  
に瞬時にコメントすること  
ができるようになりました。

その出来事に対するコメ  
ントは、例えば事件や事故  
を起こした人に対して、「お  
前など生きている資格など  
ない」とも受け取れるよう  
な厳しい批判も多く、しか  
も批判している人は実名で  
はなく仮名での投書です。  
その批評・批判の刃物のよ  
うな言葉は、「私は、そのよ  
うな悪いことは絶対にしな  
い」という自信に満ち溢れ  
ているかのようです。

私は長年、教誨師という  
役割を担ってきました。そ  
の職務は、刑務所内で被収  
容者（受刑者）と面会・面

接し、傾聴をしたり相談に  
乗ったりアドバイスをした  
りというような内容です。  
刑務所に収監される人とい  
うと、何やら怖い人悪い人  
というイメージが強いです  
が、実際はそうではありま  
せん。

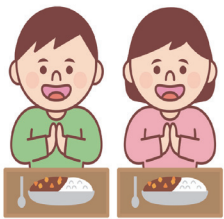
もちろん、被収容者の全  
てがそうではありませんが、  
自分の罪を悔いたり、迷惑  
をかけた被害者やその家族  
に申し訳ないという気持ち  
を持つたり、自分の家族か  
らも見放されてしまうので  
はないかと不安がったり、  
出所後に社会復帰ができる  
だろうかと悩んだり、罪  
に至っていない私と変わら  
ない気持ちを持っている人  
が多いのです。

### 愚かさ知らされて

ということは、もし彼ら  
が罪を犯すに至った条件が  
私の身の上と同じように整  
うたら、私も罪に至るか  
もしれないということです。

そう考えると、現在まだそ  
の条件が整わず、罪に至っ  
ていないというだけの私は、  
いつ罪を犯すかわからない  
私であり、罪や過ちに至っ  
てしまった人を簡単に批判・  
非難できないのです。罪に  
至っていない私も、実はど  
んな罪と過ちを犯すかわか  
らない愚かな私なのです。

お浄土を確かないのちの  
行方と疑いなくいただいて、  
お念仏と共に歩む人生。そ  
れを私は、己が愚かさを常  
に知らされながら、謙虚に  
しかも胸を張って生きられ  
ることだと頂くのです。





# 純正寺 11月の皆の宗サンガ

サンガ(僧伽)とは、利害関係を超えた、互いに支え合う、安心できる本当の人のつながり「お念仏の家族」をあらわしています。純正寺のすべての活動は、あなたにも仏縁が整って、まことの同朋(とも)の出会いが広がっていくことを願い、運営されています。



今月のエコキャップ

一、五九七、〇五六個

ひと月の間に、季節が夏から冬になってしまいました。今月も、たくさんの方々から九〇四〇個のキャップをお預かりしました。

## キッズサンガ「ほとけの子ども会」

5日(日)

10:00~12:00

就学前・小・中学生対象

『らいはいのうた』のお勤めの後、仏典童話の読み聞かせと楽しい遊びタイムです。

## ヨガ風ストレッチ「びはーら体操」

14日(火)・28日(火)

10:20~11:30

年齢・性別は問いません

お香とインド音楽の中でのヨガ風ストレッチで、強くて柔らかな身体と心を作りましょう。

## みんなの食堂ビハーラ

16日(木)・30日(木)

17:00~19:00

年齢・性別は問いません

前半は宿題・自主勉、後半は夕食。異世代が集まって、楽しく学んで美味しくいただきます。

## 世のなか安穏なれ「ビハーラ彦根」

19日(日)

18:00~20:00

年齢・性別は問いません

参拝者の提起や質問を手がかりに、車座になって聴き合いながら、ビハーラの心を学びます。

## 「月例法話座談会」

21日(火)

14:00~16:00

年齢・性別は問いません

日常の「何故?」を通して、お念仏に生きる尊さと確かさを座談会形式で感じ学びます。

## ゆっくり学ぼう家「寺子屋」

23日(木・祝)

16:00~18:00

小学生・中学生対象

教科書に沿った問題集や宿題、自主勉や読書に取り組みます。マスクの着用は自由です。

## みんな法友こんき常例布教

25日(土)

10:00~12:00.13:30~15:30

年齢・性別などは問いません

所属寺の枠を超えて、法友ができる法座です。法話は、純正寺住職の釋 覚恵です。

## 彦根組後援「てられんけん」

26日(日)

14:00~17:00

年齢・性別は問いません

門徒推進員養成の連続研修会。第9回目は、和讃の唱読法と親鸞聖人の教えです。

## 清々しい朝のおつとめ「常朝事」

年中毎朝 6:00~6:50

年齢・性別など問いません

『正信念仏偈』と『和讃』の繰り読み。『御文章』の拝読と住職の法話があります。常朝事は Facebook live でライブ配信もしています。下のQRコードをスマートホンなどのQRコード読み取り機能で読み取ってください。



## 住職が聴きます「よろず相談」

随時、年齢性別は問いません

生きることが辛くなる前に、早めに気軽にご相談下さい。

相談予約専用電話番号は、

090-7874-2849

相談予約専用メールアドレスは  
namo-yorozu@docomo.ne.jp

組内寺院報恩講にお参りを、彦根組内の各寺院では、十一月から十二月初旬にかけても報恩講をお勤めされています。お近くのお寺の報恩講にも、是非お参り下さい。各寺院の報恩講の日程は、この寺報の先月号に掲載してありますのでご参照を。